

高尾（高ドッケ北東尾根-南尾根）

山行日 1月21日（日）

参加者 3名 天気：晴

記：SF

松竹バス停（8：30）－高ドッケ北東尾根 320m 圏（8：50）－
高ドッケ北東尾根 350m 圏（9：25）－滝ノ沢ノ頭（10：14）－
高ドッケ（10：30）－こげさわの森二番口 11：30）－
日影バス停（12：30）－高尾駅南口（13：00）

高尾バリエーションルート第2で高ドッケ北東尾根から南尾根の山行を行った、高尾駅8時10分の陣馬高原下行き各停のバスで、松竹（まつたけ）バス停まで行きそこから登山開始、この日の陣馬高原下行きの急行（臨時）は満員状態で、一部乗れないお客もでた、乗れなかったお客は私たちと、一緒のバスに乗って来た、私たち以外の乗客は、ほとんどが陣馬高原下までの、お客でした、多分陣馬高原の山頂は大勢の登山者で、賑わう事でしょう、



松竹でまつたけと、読む
ここでは 私たち3名が降りました



高ドッケ北東尾根入口は神社の左側
人口林です 尾根までは急な登りです。



尾根まで上がると人口林が伐採され展望が
良くなる

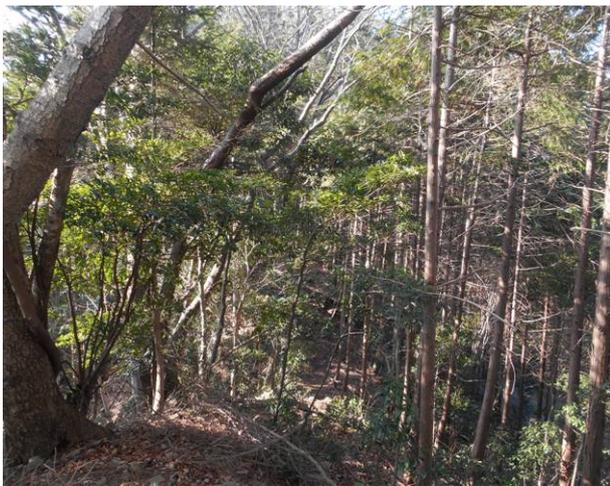


下に中央高速が見えるこれからトンネルの
上を超えて行く



林道を過ぎここからは道が荒れていて、山椒及び
きくが夏の時期は、コースの判別が難しかも??

とげのある木の間を進む 今の時期は見通しが、

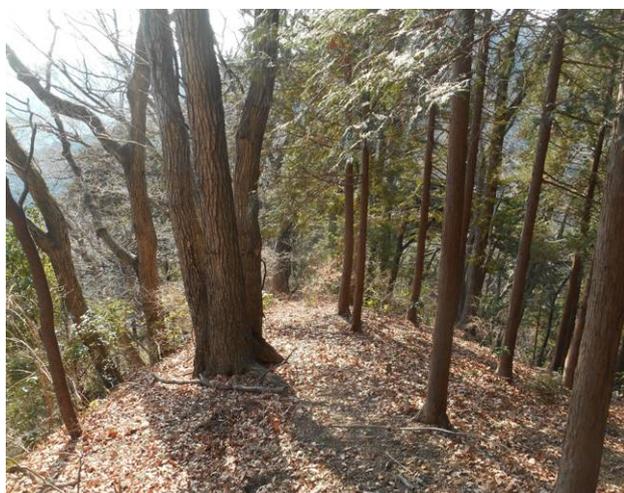
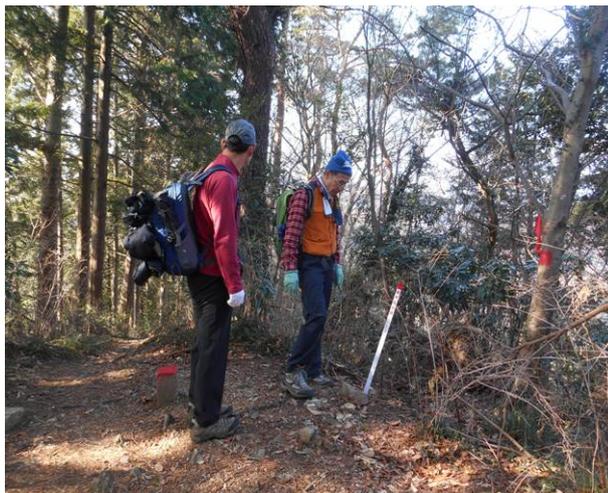


登って来た所を振り返るがコースらしき物は
無い

途中で地図を確認するが今回のコースは昭文社の
地図には載っていない由一のっているのは、
高ドッケ（北高尾山麓一般道）の部分です。



高ドッケに到着標識は無く木に直接マジックで
書かれている ドッケとは尖った峰を意味する
言葉です



ここから、一般登山道と別れ高ドッケ南尾根
二ノ沢に下りる

南尾根はかなりの急坂で落ち葉があり滑りやすい





二ノ沢に到着、ここで土の中の虫を捜している人に会った



新しい橋ここでコースを誤った、正しいルートは橋の手前を沢沿いに降りて行くコース



高ドック南尾根バリエーションルート こげさわの森2番口に到着 小下沢林道に合流
近くに造林小屋があり、昼食タイムを取った



林道をバス停方面に数百メートル行くと1番口があった、



人口林が終わると、梅林に後1ヶ月すると花が咲き花見で賑わうのでは、日影バス停より15分位の場所です。



中央線のガード、レンガを積んで出来ている

小仏、影信山への登山道入り口



下山時間が早いので高尾駅まで歩く事にした、途中今までは気がつかなかった物を発見出来たここは甲州街道でした、高尾駅北口では、飲食店が少ないので、南口へ回り、反省会を行った